

# 健康講座のご案内

「福井ライフ・アカデミー連携」

演題名：難治がんの代表である膵がんは予防・発見が可能か？

日時：令和7年9月13日(第2土曜日) 15:00～16:00

会場：県民健康センター 研修室

講師：がん検診事業部長 松田 一夫

事前の申込は不要です。

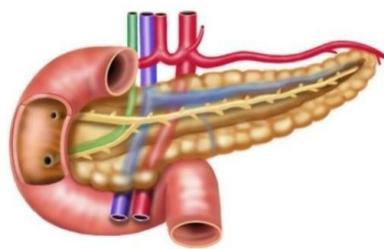
膵がんが治る確率は全体では1割で、2023年度の統計によれば、膵がんによる死亡は男性ではがん死亡の第4位、女性の第3位です。膵がんの危険因子・新たな検診方法についてお話しします。

## 1. 膵がんの発生要因 (国立がん研究センターによるがん情報サービス)

- ①血縁のある家族に膵臓がんになった人がいる
- ②糖尿病や慢性膵炎, ③膵管内乳頭粘液性腫 (IPMN)
- ④喫煙や飲酒, 肥満など

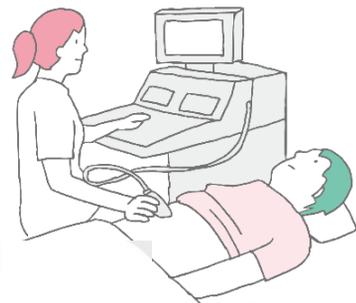
## 2. 極めて低い生存率

がんのみが死因になることを仮定した  
ネットサバイバルは 5年で12.7%



## 3. 早期発見のための尾道プロジェクト

危険因子を持つ人に対して、腹部超音波検査  
→特に膵腫瘍, 膵管拡張, 膵嚢胞に注意  
→CT, MRI, 超音波内視鏡等 を実施



## 4. 新たな膵がん発見のマーカーは？

マイクロRNA？

mRNA？



メッセンジャー  
RNA



マイクロ  
RNA

## 5. 新たな治療薬の開発も待たれる

お問い合わせ先：県民健康センター TEL: 0776-98-8000